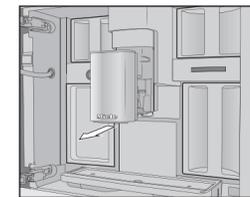


掃除とお手入れ

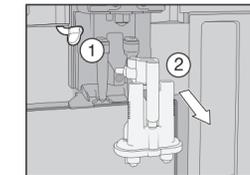
中央抽出口を洗浄する

中央抽出口のステンレスカバーは、手作業でのみ洗浄してください。

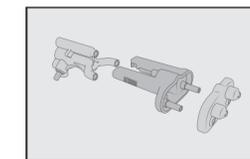
- 本体のドアを開けます。



- 中央抽出口のステンレスカバーを外し、洗浄してください。



- ミルクパイプを、ディスペンユニット①から抜きます。ディスペンユニットを引き下げて、外します②。



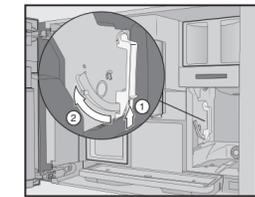
- ディスペンユニットを3つの部品に分けます。
- すべての部品を十分に洗浄します。中央抽出口の表面を濡らせた布でふきます。

- ディスペンユニットを組み立て直します。
- ディスペンユニットを中央抽出口に戻し、ステンレスカバーを元に戻します。
- メッセージをOKで確定します。

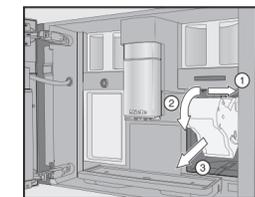
抽出ユニットを外して手洗いを

抽出ユニットは温かい流水での手洗いのみ可能です。洗浄剤は使用しないでください。

- 本製品のドアを開き、水タンクを外します。



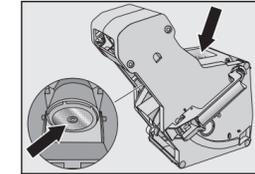
- 抽出ユニット①のハンドルの下にあるボタンを押しながら、ハンドルを前方①に回します。



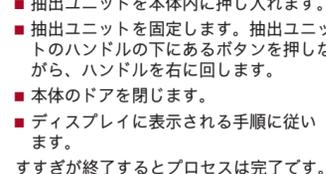
- まず、抽出ユニットを横①に引き、前方②にスライドさせて出します。抽出ユニットを前方③に傾けます。

抽出ユニットを外した後に、抽出ユニットのハンドルの位置を変更しないでください。

- 抽出ユニットは温かい流水での手洗いが可能です。



- フィルターに残っているコーヒーを拭き取ります (矢印を参照)。
- 抽出ユニットのろ過口を乾燥させます。
- 本体内部をていねいに清掃します。
- 抽出ユニットを本体内部に押し入れます。
- 抽出ユニットを固定します。抽出ユニットのハンドルの下にあるボタンを押しながら、ハンドルを右に回します。
- 本体のドアを閉じます。
- ディスプレイに表示される手順に従います。



- 水タンクを取り出し、きれいな水で十分にすすぎます。水タンクのカルキ除去記号⑤まで新鮮な水道水を入れます。

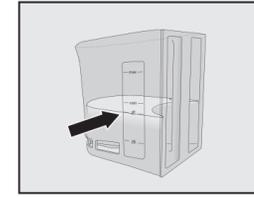


- カルキ除去が終了するとプロセスは完了です。

カルキ除去

カルキ除去プログラムにはカルキ除去剤(タブレット)2個が必要です。メッセージ"カルキ除去"がディスプレイに表示されます。

- OKをタッチします。
- お手入れプログラムが開始されます。
- ディスプレイの指示に従います。
 - 水タンクのカルキ除去マーク⑤までぬる



- ま湯を入れます。
- カルキ除去剤(タブレット)2個を水の中に入れます。
- 水タンクを本体に押し入れます。
- ディスプレイに表示される手順に従います。

ディスプレイに水タンクをすすぎ、カルキ除去記号⑤まで水道水を入れて下さいと表示されたら:

- 水タンクを取り出し、きれいな水で十分にすすぎます。水タンクのカルキ除去記号⑤まで新鮮な水道水を入れます。
- カルキ除去が終了するとプロセスは完了です。

お好みの設定でお気に入りのコーヒーを

豆システム

設定☑豆のタイプで、コーヒー豆のタイプの名前を変更したり、豆のタイプを再割り当てしたりできます。

メッセージ"カルキ除去"がディスプレイに表示されます。

- OKをタッチします。
- お手入れプログラムが開始されます。
- ディスプレイの指示に従います。
 - 水タンクのカルキ除去マーク⑤までぬる



2個または3個のコーヒー豆コンテナで同じ種類のコーヒー豆を同時に使用する(たとえば、1種類のコーヒー豆のみを使用する)場合は、まったく同じ名前を付けるようにしてください。

- 名前変更 を選択します。
- ご希望の名前を入力し、保存をタッチします。

豆のタイプを割り当てる

- 割り当て変更 を選択します。
- プロフィールを1個以上、コーヒードリンクを1個以上設定している場合は、まずプロフィールを選択します。

- 必要に応じて割り当てを変更し、OKで確定します。

ヒント: 全てのドリンクをタッチすると、すべてのコーヒードリンクが強調表示され、不要なものを選択解除できます。

ドリンクパラメーター

ドリンクごとにコーヒーの量、抽出温度、蒸らしを個別に設定できます。

- ご希望のドリンクを、コンテキストメニューが開くまで指で長押しします。
- ドリンク変更 をタッチしてドリンクを選択します。

- パラメーターをタッチします。
- コーヒーの量、抽出温度、蒸らし、豆のタイプのいずれかを選択します。
- ご希望の設定を選択し、OKをタッチします。
- もう一度OKをタッチして、変更した設定を保存します。

ドリンク量

すべてのコーヒードリンク、お湯、すべての種類のお茶、ミルク入りドリンクのドリンク量を調整できます。

- カップを中央抽出口の下に置きます。
- ご希望のドリンクを、コンテキストメニューが開くまで指で長押しします。
- ドリンク量 をタッチします。

ドリンクが作られ、最小ドリンク量に達した時点でディスプレイに保存と表示されます。

- 希望の量に達したら、保存をタッチします。

ミルクやお湯を使うコーヒードリンクのドリンク量を変更したい場合は、ドリンクを作っている間に、ドリンクを構成する各材料が一つずつ保存されていきます。

パフォーマンスモード

設定|パフォーマンスモードで、お好みに合わせてモードを選択できます。消費電力は選択したモードによって異なります。

- エコモード: 省エネのモードです。
- パスタモード: エスプレッソとコーヒーのドリンクに最適です。
- ラテモード: ミルクを使ったドリンクをより短時間で作ることができます。

パーティモードを有効にして、親戚の集まりなど、特別な行事での集中的な使用のために設定されています(取扱説明書を参照)。

プロフィール

ミーレドリンクメニュー(ミーレプロフィール)の他に、個人のプロフィールを作ったり、さまざまな味や好みに対応することができます。

- プロフィール-プロフィールの作成を選択します。
- プロフィール-プロフィールの作成を入力画面が表示されます。
- ご希望の名前を入力し、保存をタッチします。

プロフィールが作成されました。これでドリンクを作成できます。

- プロフィールを編集する
- プロフィールを1つ作成したら、コンテキストメニューを使ってプロフィールの名前変更、削除、移動ができます。

プロフィールの切替タイピングを設定する

次の項目から選択できます。

- 手動: 選択したプロフィールは、別のプロフィールを選択するまで有効です。
- 使用後毎回: ドリンクが抽出され次第、機械がミーレ標準プロフィールに戻ります。

プロフィールでドリンクを作成/編集する

既存のドリンク情報をもとに、新しいドリンク情報を作成できます。プロフィールには最大9種類のドリンクを含めることができます。

- まず、ご希望のプロフィールにアクセスするために、プロフィールをタッチし、プロフィールを選択します。
- ドリンク設定 をタッチしてドリンクを選択します。

ドリンクが作られ始め、必要に応じて各材料の量を保存できます。

- 新しいドリンクの名前を入力し、保存をタッチします。

ドリンク情報を作成したら、コンテキストメニューで編集することができます。

設定

設定を工場出荷時の初期設定からご自身の要求に合わせて調整することで、本製品をパーソナライズすることができます。

工場出荷時設定はアイコンで表示されています。

言語

- ドイツ語|... その他の言語

時刻

- 表示: オン|オフ|夜間消灯
- 時計タイプ: アナログ|デジタル
- 時刻表示: 24 h|12 h (am/pm)

設定

ヒント: ディスプレイの右上にある時刻をタッチすると、直接時刻を設定できます。

日付

現在時刻|時計タイプ|デジタルの設定が選択されていると日付が表示されます。

ステータス表示

- メインメニュー|ドリンク|プロフィール|MyMiele
- 電源をオンにしたときに表示されるメニューを選択します。

タイマー

- 機器のタイマー: オン時間|オフ時間|オフまで(0:20)
- TeaTimer: 自動|手動
- メンテナンスのタイマー

音量

- アラーム音
- 操作音

ディスプレイ

- 明るさ
- カラースキーム: 明るい|暗い
- QuickTouch: オン|オフ

照明

電源オンの状態であれば、センサーコントロールを使っていつでも照明のオン/オフ切り替えができます。

電源オフの状態でも照明のオン/オフを切り替えることができますが、先に以下の設定をする必要があります。

- 現在時刻|表示|オンまたは夜間消灯(時刻表示がされている時間)
- ディスプレイ|QuickTouch|オン

イコフ

- ドリンク数(合計ドリンク数|コーヒータンク合計|...)
- お手入れプログラムまでのドリンク数: カルキ除去|抽出ユニットの油分除去

- (カートリッジの)残量レベル

新鮮な水道水 (CVA 7845)

- オン|オフ

標高

- 0-250 m, 251-500 m, ...

パフォーマンスモード

- エコモード|パスタモード|ラテモード|パーティモード

パーティモードは特別な行事での集中的な使用のためのパフォーマンスモードです(取扱説明書を参照)。

水の硬度

- 初期設定は 21 °dH です。

自動洗浄

- オン|オフ

豆のタイプ

- タイプ A, B, C: 名前変更|割り当て変更

近接センサー

- ライト オン: 電源オン時(オン|オフ)|電源オフ時(オン|オフ)
- 電源オン: オン|オフ
- 反応シグナル音: オン|オフ

システムロック

- オン|オフ

システムロックが有効の場合、タイマーと近接センサーのオン時間 オプションは選択できません。

Miele@home

- セットアップ|オフ/オン|接続状況|再度セットアップ
- リモートコントロール(オン|オフ)
- SuperVision: SuperVisionディスプレイ(オン|オフ)、スタンバイモードでの表示(オン|オフ)、機器リスト
- RemoteUpdate(オン|オフ)

いくつかのオプションは、Miele@homeがセットアップ済みで、本製品がWiFiネットワークに接続されている場合にのみ表示されます。

ソフトウェアバージョン

- カスタマーサービス用

法的情報

- オープンソースライセンス

ソーシャル

- デモモード: オン|オフ

工場出荷時設定

- 機器設定

言語、時刻、日付、抽出されたリンク杯数、Miele@home設定、プロフィールと関連するドリンクはリセットできません。

メンテナンスのタイマーは午前2時にリセットされます。

- MyMiele

クイックスタートガイド コーヒーマシン



これらの簡易説明は、本製品に付属の取扱説明書に代わるものではありません。初めて使用する前に、本製品を理解する必要があります。取扱説明書、特に「安全上のご注意」をよくお読みください。

操作

タッチディスプレイ



メニューの選択/アクセス	■ ディスプレイ上で、項目または値をタッチします。
スクロール	■ 画面をスワイプします。スワイプするには、タッチディスプレイに指を置き、行きたい方向に指を滑らせます。
メニューを抜ける	■ つをタッチします。あるいは、画面上端のメニューパス内の上位階層のメニュー名をタッチします。 この前に行われた入力のうち、OKで確定されていないものは保存されません。
数字を入力する	数字を入力するには、ローラーをスワイプしてタッチするか、数字キーパッドを使用します。 ローラー: ■ ご希望の値が中央にオレンジ色で表示されるまで、ローラーを上下にスワイプします。OKで確定します。 数字キーパッド: ■ 中央に表示されたオレンジ色の値を長押しすると、数値キーパッドが表示されます。 ■ 必要な値を選択します。有効な値を入力するとすぐに、OKが緑色に変わります。最後に入力した数字を削除するには、↵矢印を使用します。 ■ OKで確定します。
文字を入力する	キーボードを使用して名前を入力します。短い名前にすることをお勧めします。 ■ 文字をタッチします。 ■ 保存をタッチします。
コンテキストメニューを表示する	一部のメニューでは、コンテキストメニュー(説明文)を表示できます。例: ドリンクの作り方 ■ たとえば、ドリンクの名前を長押しして、コンテキストメニューを開くことができます。 ■ コンテキストメニューを閉じるには、その枠外のエリアをタッチします。
ヘルプを表示する	■ 一部の機能では、状況に応じたヘルプが用意されています。ディスプレイにヘルプと表示されます。 ■ ヘルプをタッチして、文字や画像の情報を表示します。

ドリンクの概要

コーヒードリンク

- **リストレット**は、濃厚なエスプレッソです。エスプレッソと同じ量のコーヒーを使いますが、より少ない水で作られます。
- **エスプレッソ**は濃く香の良いコーヒーで、表面にはヘーゼルナッツブラウン色の厚い泡の層(クレマ)があります。

- **コーヒー**は水の量が多く、豆の焙煎時間が長い点でエスプレッソと異なります。

- **コーヒーロング**は、使用する水の量がさらに多いコーヒーです。

- **ロングブラック**は、お湯とエスプレッソのダブルショットで作られています。

- **カフェアメリカノ**はエスプレッソに同量のお湯を加えたものです。最初にエスプレッソが作られ、続いてお湯がカップに注がれます。

ミルクを使用するコーヒードリンク

- **カプチーノ**は、約3分の2がフォームミルク、約3分の1がエスプレッソです。

- **ラテマキアート**は、ホットミルク、フォームミルク、エスプレッソがそれぞれ3分の1ずつです。

- **カフェラテ**は、エスプレッソとホットミルクで作られます。

- **カプチーノイタリアーノ**は、フォームミルクとエスプレッソの割合はカプチーノと同じです。違いは、先にエスプレッソを注ぎ、続いてフォームミルクを注ぐことです。

- **エスプレッソマキアート**は、少量のフォームミルクを上注いだエスプレッソです。

- **フラオホワイト**は、強いコーヒー

の香りを出すためにフォームミルクよりもはるかに多くのエスプレッソを含む特殊なカプチーノです。

- **カフェオレ**は、コーヒーとフォームミルクからなるフランス風のコーヒーです。カフェオレは通常ボウルでサーブします。

ティードリンク(最適温度のお湯)

- 白茶
- 日本茶
- 緑茶
- ハーブティー
- フルーツティー
- 紅茶
- チャイはミルクを加えて飲む特殊な紅茶です。

その他のドリンク

- ホットミルク
- フォームミルク
- 熱湯
- お湯

ポット機能(3-8個のカップを選択可能)

- コーヒーポット
- ティーポットはあらゆる種類のティーに

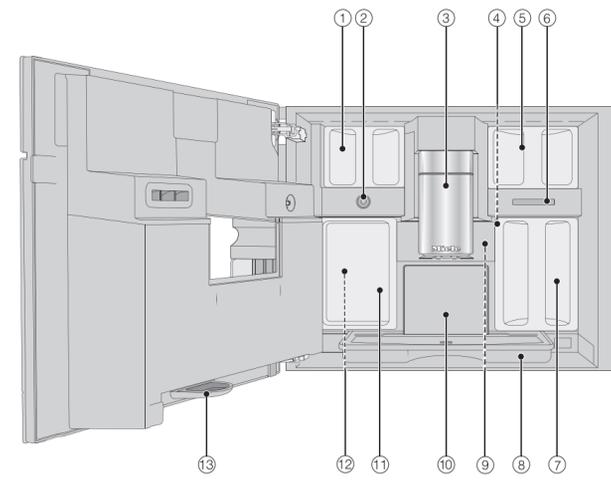
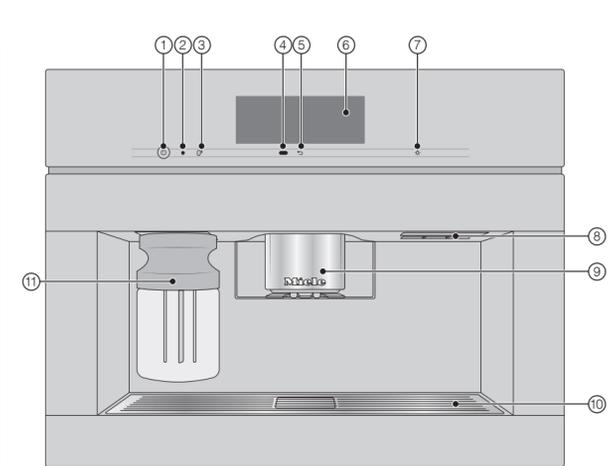
説明

外観図

- ① オン/オフ ボタン
- ② 光インターフェイス(サービス技術者専用)
- ③ MobileStart(モバイルスタート)センサーコントロール
- ④ 近接センサー
- ⑤ [戻る]センサーコントロール
- ⑥ タッチディスプレイ
- ⑦ センサーコントロール
- ⑧ ドアハンドル
- ⑨ 中央抽出口(高さ調節機能、照明付き)
- ⑩ ドリップトレイカバー
- ⑪ ミルクジャグ

内部図

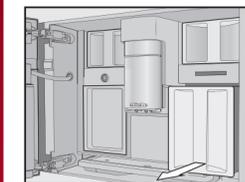
- ① コーヒー豆コンテナ(Type AとType C)
- ② ミルクバルブ
- ③ 中央抽出口(高さ調節機能、照明付き)
- ④ グライNDERの設定
- ⑤ コーヒー豆コンテナ(Type B)
- ⑥ ファン排気口
- ⑦ 水タンク
- ⑧ ふた付きドリフトレイ
- ⑨ 抽出ユニット
- ⑩ ガラ受けコンテナ
- ⑪ お手入れコンテナ
- ⑫ 洗浄/カルキ除去カートリッジ用の容器(アダプター含む)
- ⑬ ドリップトレイ



準備する

水タンクに水を入れる

- 本体のドアを開けます。

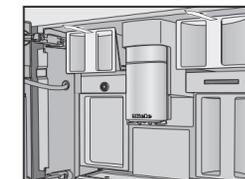


- 水タンクを前方に引いて取り外します。
- 水タンクに新鮮で冷たい水道水を"max."まで入れます。マーク
- 水タンクを本体に押し込み、ドアを閉めます。

豆コンテナに豆を入れる

豆コンテナには焙煎したコーヒー豆のみを入れてください。

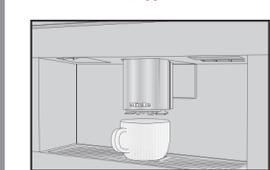
- 本体のドアを開けます。



- 豆コンテナを引き出し、ふたを外します。
- 豆コンテナにコーヒー豆を入れ、ふたをします。
- 豆コンテナを完全に本体内に押し入れます。
- 本体のドアを閉じます。

ドリンクを作る

ドリンクを作る



- カップを中央抽出口の下に置きます。
- ドリンクを選択します。

ドリンクをキャンセルする

- 停止またはキャンセルをタッチします。

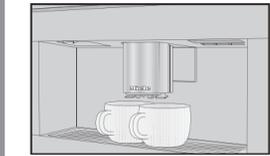
ダブルショット

非常に濃く、強い香りのコーヒーを作りたい場合はダブルショットの機能を選択します。この場合、抽出プロセスの途中でさらに多くのコーヒー豆が挽かれて抽出されます。

- コーヒーを作りながら②をタッチします。

2杯分を作る

2杯分を同時に抽出する:

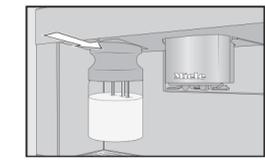


- 中央抽出口のそれぞれの口の下にカップを置きます。
- ②をタッチします。
- ドリンクを選択します。

ミルクジャグを使用する

ミルクジャグではミルクは冷やされません。したがって、しばらくミルクを使用しない場合は、ミルクジャグを冷蔵庫に入れます。高品質のフォームミルクを作るには冷たいミルク(10°C未満)が必要です。

- ミルクジャグに、最大でふちの2cm下までミルクを入れます。



- カチッと音がして所定の位置に収まるまで、ミルクジャグを本体に押し入れます。
- ミルクを使ったドリンクを作る準備ができました。

ティーを作る

お湯はティーのタイプに応じて最適な温度に加熱されます。

- ティーフィルターまたはティーバッグをティーカップに入れます。
- ティーカップを中央抽出口の下に置きます。
- ディスプレイからティーの種類を選びます。

お湯がカップに注がれます。

- 必要な抽出時間が経過したら、ティーフィルターまたはティーバッグを外します。

ヒント: ティーを作る際にTeaTimer機能を使ってタイマーを開始できます(取扱説明書を参照)。

ポット機能

ポット機能により、コーヒーまたはティーを連続して自動で何杯分も作ることができます(最大1L)。この機能で最大8杯作ることができます。

ポットの準備

ドリンクメニューが表示されている状態にします。

- 中央抽出口の下に十分に大きな容器を置きます。
- ご希望のポット機能を選択します。
- カップ何杯分を作りたいか選びます(3から8杯)。
- ディスプレイの指示に従います。

エキスパートモード

エキスパートモードでは、一時的に豆のタイプを割り当てたり、ドリンクを作る際にドリンク量を変更したりすることができ(最大1L)。この機能で最大8杯作ることができます。これにはエキスパートモードが有効になっている必要があります(プルダウンメニューでエキスパートモードがオレンジ色で強調表示されます)。

設定は保存されず、現在のドリンクにのみ適用されます。

一時的に豆コンテナを割り当てる

- 画面の上端をタッチし、プルダウンメニューを開きます。
- 今回のドリンクに使いたい豆が入った豆コンテナを選択します。
- メニューウィンドウを閉じるには、メニューウィンドウを上ドラッグします。
- ドリンクを作り始めます。

ドリンク量を変更する

ドリンク量は、個々の準備段階でのみ変更できます。



- バーをタッチし、表示ランプ(小さな三角形)を調整します。

掃除とお手入れ

取扱説明書の清掃とお手入れに関する詳細情報をお読みください。本製品は定期的に入念に清掃してください。

推奨清掃頻度	清掃/お手入れの対象
毎日(1日の終わり)	- ミルクジャグとふた - ミルクバルブ - 水タンク - ドリップトレイカバー - ドリップトレイ、ガラ受けコンテナ
週1回(汚れがひどい場合はより多く)	- 中央抽出口 - カップリムセンサー - 本体内部 - 抽出ユニット - ドリップトレイ - 本体の前面
月1回	- 豆コンテナ
必要に応じて/指示が表示されたら	- ミルクパイプ - 抽出ユニットの油分除去 - 本体のカルキ除去

手洗いはまたは食器洗い機での洗浄

次の部品は必ず手洗いでください:

- 中央抽出口のステンレスカバー
- 抽出ユニット
- 豆コンテナとふた

次のアイテムは食器洗い機で洗浄できます:

- ドリップトレイ、ふた、ガラ受けコンテナ
- ドリップトレイカバー
- 中央抽出口(ステンレスカバー以外)
- カップリムセンサー
- ドリップトレイ
- お手入れコンテナ
- 水タンク

ドリンクを作る